

お母さんにインタビューしよう！ 子どもと遊ぼう！in茨木高校

2018, 11月~12月

交流授業にご参加くださる親子を大募集！

下記の趣旨にご賛同いただき、参加くださる方は下記にお申し込みください。

★茨木市子育て支援総合センター 電話 624-9301

交流授業の趣旨

茨木高校の1年生『家庭基礎』保育分野の学習では、地域のお子様（修学前）を育児中の保護者の方にお子様と来校いただき、交流授業を進めてきました。

この交流授業の中では、子どもを「かわいい！」とだけ受け止めがちな高校生にお母さんにインタビューすることにより《子育て》が大変であると同時に喜びでも幸せでもあるのだという実感と、生徒たちが自分もこんな風に育ててもらったんだという、親に対しての感謝の念が持てたり…《子育て》が難しいといわれる時代だからこそ、伝承文化としての子育てを考え、体験する機会としたいと考えております。

☆場所は茨木高校家庭科総合実習室です。

‘18 授業の日程および集合時間（全て同じ時間帯）

- ・11月13日（火）1年2組 5人1グループ8班 11:00~12:05
- ・11月14日（水）1年3組
- ・11月15日（木）1年6組 11:00に**正門**へ生徒がお迎えに参ります。
- ・11月20日（火）1年9組 校舎内入り口、エレベーター前に案内の生徒を配置
- ・11月22日（木）1年1組 4階受付で『名札』に記名してもらい教室へ…。
- ・11月26日（月）1年5組 12:05終了解散です。
- ・11月29日（木）1年7組
- ・11月30日（金）1年8組
- ・12月 4日（火）1年4組

授業の内容

案内・受付…同じ形（動物・キャラクター等）の名札をつけている班へ

おにぎり…生徒たちがいろいろなアプローチを試みながら子どもとの距離を縮めます&五穀飯のブンブンおにぎりを一緒につくって食べよう！（レシピをプレゼント、

アレルギー対応しておりません。ご容赦ください。）

インタビュー…生徒たちがいろいろインタビューさせていただきますが、お答えになれる範囲でお答えください。もちろんお答えにならない自由もございますので。お母様方も高校生にいろいろ聞いてみてください。（お子様の将来と重ねたり、ご自分の若い頃と比べて今の若者がどんな風に生活しているのか…など。）

遊び…特別な用意はしていません。工夫はします。遊びは「さんま」があれば成立すると学びました。時間・空間・仲間さえあれば遊びは創出されるのです。ただ子どもは、特に母親と共にいる場合、思うようにはなりません。「自分の思うようにならない」体験も必要だと考えています。お母様方から見れば「もっとこんな風にすればいいのに…」という場面も多々あります。成功体験だけでは子育てではできません。「これではダメや、どうしよう??」という体験も貴重です。どうぞ待ちの姿勢で生徒の動きを見てやってください。子どもが苦手な生徒もいます。また、溢れる道具やおもちゃ無しでどこまで関わる事ができるか…全てはチャレンジです。（少しは用意しますが…）

観察…記録担当の生徒がおります。（バインダーに記録用紙を挟んでいます）

感想…アンケート用紙を準備していますので、本日の感想を一言お願いいたします。皆さんの感想は生徒の感想と共に後の授業に反映させていきたいと考えています。双方向の学びとなるよう、工夫していきたいと考えます。

当日来られない場合の連絡

子育て支援センターへお願いいたします。学校の方への連絡は結構です。お子様の体調優先してください。

校内の注意点

短い時間ですが高校生との交流授業を楽しく安全に行うために以下のことにご理解とご協力ください。

- 1、校内は授業中です。お静かにお願いいたします。
- 2、自転車は正門（安全管理のため門は閉まっていますが、鍵を開けています）を入れて左のプール横においてください。
- 3、ご案内する入り口で、お子様は靴の裏を拭いてそのまま、お母様はスリッパに履き替え、靴は靴袋に入れてエレベーターで4階にお上がりください。
- 4、**校内は子ども用にはできておりません**ので、危険な箇所もあるかと思えます。教室に入るまでは決してお子様から目を離さずをお願いいたします。
- 5、**校内の事故については、学校は責任を取ることができません**ので、どうぞ安全には十分ご配慮のほど宜しくお願いいたします。（ただし、安全を期して保険加入しますので、住所・電話・氏名・生年月日をお知らせください。尚、個人情報授業後速やかに適性に処理いたしますく茨木市。）
- 6、教室内では教員も生徒もお子様の安全第一に努めます。
- 7、トイレなどは生徒がご案内します。
- 8、お子様の様子が優れないときは隣の部屋が使えますのでご遠慮なくお申し出ください。
- 9、記録映像・スナップ写真を撮らせていただきます。研究記録及びHP掲載に使用予定。
- 10、お帰りの際、危険ですのでお子様が校内の花壇や植え込みなどに入られないようご留意ください。この交流授業が、現代社会のあらゆる場面で経験不足が指摘される若者たちにとって貴重な体験学習となり、また、ゆくゆくは双方向の学びとなることを切に望んでおります。たくさんのお手助けをお願いばかりで恐縮ですが、どうぞよろしくご協力くださいますようお願いいたします。